

市内転居、転入届は十四日以内に届け出をしましょう。

昭和44年 2月10日 (1969)

発行所 埼玉県川越市役所 川越市元町1丁目2番地 電話川越(0492)231450(代) 印刷所 小沢写真印刷工業社

# 川越

昭和32年6月10日(第三種郵便物認可) No.232 月2回 10日 25日 発行 1部4円

納税メモ 一今日の納税一 ○固定資産税第4期 2月28日までにお納めください。

## 昭和四十四年

### 市議会第一回臨時会開かれる

……… 会期は七日間 ……

昭和四十三年の市議会第四回定例会において可決された「特別職の職員で常勤の者の給与並びに議会の議員の報酬等に関する条例を定めること」の条例に対して、市民より、地方自治法第七十四条第一項の規定に基づいて同条例の一部を改正する条例を定めることについて」の請求が提出され、所定の手続きが整っている。市長は、地方自治法第七十四条第三項の規定により、請求を受理した日から、二十日以内に議案を招集し意見を附けて、これを議会に付議しなければならないため、市議会第一回臨時会を一月二十二日に招集して、市民よりの「直接請求による条例改正案」と「市長が意見を付して」提案されました。この提案された案件については審議の内容は、つぎのとおりです。

市議会第一回臨時会は、一月 質疑を実施し、会期を一日延長 二十二日午後一時、市役所に することに決定し、散会いたし 招集されました。

招集にあつての件名は 第四日(一月二十五日)は、 昌司議員、賛成者、木村豊太郎 議員、後岡芳雄議員、安田謙之 助議員、間田健三議員、関根 永吉議員、安田健三議員より 提出され、提出理由の説明、討 論ののち、起立採決を実施した 結果、反対多数により、動議 採決の結果、反対多数により、 結果、反対多数により、動議 採決の結果、反対多数により、

第一日(一月二十二日)は、 前々日に続いて、質疑を実施し 会期を三日間と定め、提案理由 の説明がありました。 ○ 市民の直接請求に基づく川 越市条例改正案審査特別委員 会設置方動議提出について 第二日(一月二十三日)は、 本会議を開催、質疑に入らず、 深夜にいたり散会いたしました。 第三日(一月二十四日)は、 構成する『市民の直接請求に基



市議会だより

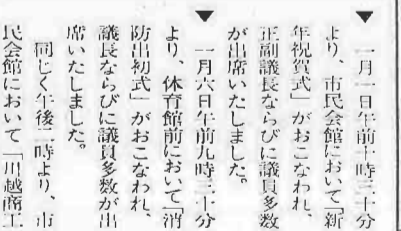
最終日(一月二十八日)は、 質疑ののち「委員会付託を省略 することについて」起立採決を 実施した結果、賛成者多数によ り可決され、続いて八議員によ り、反対、賛成の討論を実施し 討論終了ののち 討論結果ののち ○ 採決の方法についての要求 として「無記名投票により採 決されるよう」との主旨による 要求が、要求者、金井二郎議員 富田雅次議員、小金井正三議員 三吉八郎議員、鈴木啓介議員、 栗原定一議員より提出され、無 記名投票により採決を実施した 結果、反対十七票、賛成十二票 により否決されました。

### 議案の内容

川越市条例改正請求に基 づく特別職の職員で常勤の 者の給与並びに議会の議員 の報酬等に関する条例の一 部を改正する条例を定める ことについて 議案の内容のうち、改正す る条例案は ○ 特別職の職員で常勤の 者の給与並びに議会の議 員の報酬等に関する条例 の一部を改正する条例 特別職の職員で常勤の者の 給与並びに議会の議員の報酬 等に関する条例(昭和四十三年 条例第二十六号)の一部を つぎのように改正する。 第一条第一号「市長 月額十 八万円」を「市長 月額十 四万三千二百円」に改め、

その他住民の中から市長 が任命すること。 市新任町 一丁目二 十五番地 野末外八 名を請求 代表者と してなき れた特別 職の職員 で常勤の 者の給与 並びに議 会の議員 の報酬等 に関する条 例の改正の 請求につい ては、地方 自治法第七 十四条第三 項の規定に より、つぎの ように 意見を付ける。 として、つぎの ような、意見 理由がつけ られてあり ました。 特別職の職員で常勤の者の 給与並びに議会の議員の報酬 等に関する条例(昭和四十三年 条例第二十六号)は、改正 すべきではない。 理由 特別職の職員で常勤の者の 給与並びに議会の議員の報酬 等に関する条例は、市長が川 越市特別職報酬等審査会(以下 「審査会」という。)の意見 を聞いて、昭和四十三年九月 十六日市議会に提案し、同 月三十日可決され、同年十月 一日付で公布、施行された もので、その内容は、過去五 年間も据え置かれていた常勤 特別職の給与並びに議会議員 の報酬(以下「特別職報酬」と いう。)を、その間における 物価の値上がり等に鑑み、 最少限に改定したものであり ます。 故に、市長は、審査会の 答申に妥当と認める修正を 加えて提案したものであり しかも、その引上率の如き も、県内他市に比して低く 昭和三十一年一月以来、他 市においては次々に改定が 行なわれてきたにもかかわらず、本市においては五年 間も報酬改定を行なわなかつ たという事情等を考えれば、決して不当な改定で はなく、むしろ控え目の改

また、本市一般職員の給 与にいたしまして、国家 公務員の給与を上回る給与 が支給されており、しかも 毎年、国家公務員に準じて 給与改定が行なわれており ますので、県内他市に比 較しても決して低い方では ありません。 一方、本市の財政力は、 五年前と比較して約二倍に 伸びており、しかも、公共 料金の類もいずれも他市に 比して低廉でありますので 特別職報酬改定にふみ切つ たのは当然の措置でありま す。 以上のとおり、本条例はそ の手続過程において、公正か つ合法に成立したものであり しかも、その引上率も県内他 市に比して控え目のものであ り、更に、時期的にも報酬改 定を五年間も据え置き、財政 事情の好転を待って、最後に ふみ切つたというところは当然 の処置というべきであつて、 請求代表者の主張するように 昭和四十三年九月三十日以前 の額に戻すべき理由は全く認 められません。署名に参加せ られた方も、いずれは了解 して下さるものと信じます。

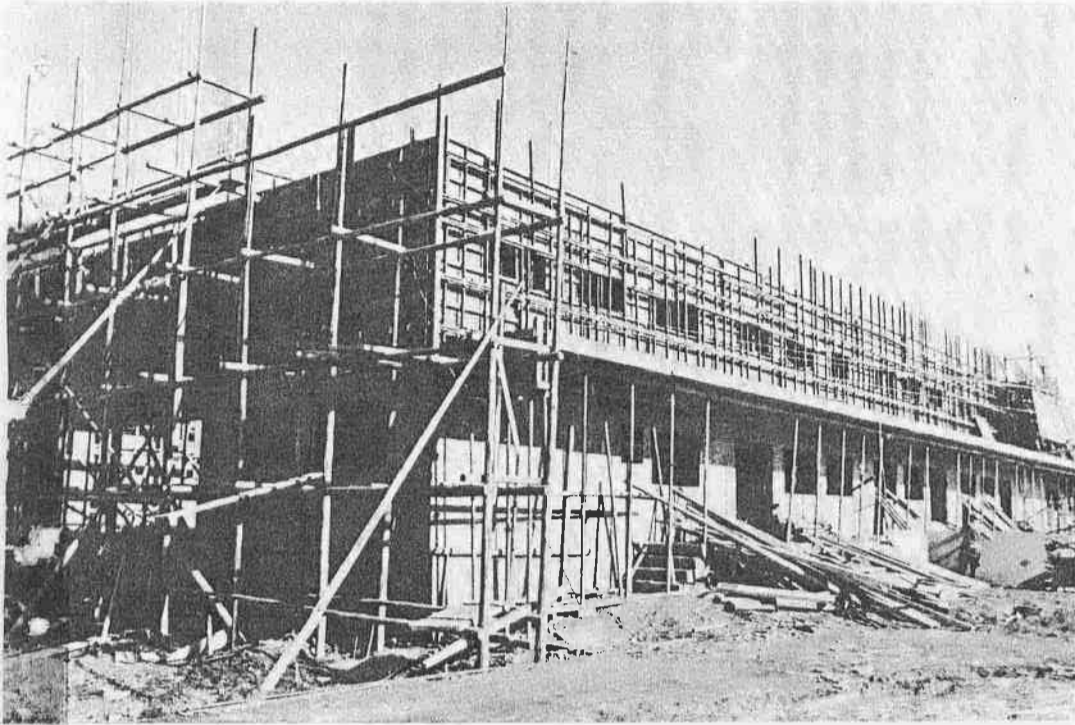


市議会日誌 一月一日午前十一時三十分より、市民会館において新年祝賀式がおこなわれ、正副議長ならびに議員多数が出席いたしました。 一月六日午前九時三十分より、体育館において消防出初式がおこなわれ、議長ならびに議員多数が出席いたしました。 一月八日午後一時より、市役所において「総務常任委員協議会」が開催され「事務機械室の整備について」などの報告を理事者側よりうけ、協議いたしました。 一月十日午前十一時三十分より、宇都宮市議会議事局長が「関東市議会議長会関係事務連絡」のため来庁されました。 一月十一日午後一時より、市内八幡神社において「第一分団消防ポンプ自動車引渡式」がおこなわれ、正副議長ならびに事務局次長が出席いたしました。

コーラス教室 とき 二月二十一日、三月二十八日までの毎週 金曜日、午後六時三十分～八時三十分 ところ 南公民館 指導 中央小 熊谷先生 対象 市内在住または在勤者(学生をのぞく) 人員 四十名(申込順) 申込 テキスト・その他 して二百円を添えて 南公民館へ その他くわしいことは南公民館へおたずねください。(43)〇〇三八

回覧板 危険物収集日 二月十九日 郭町一・二丁目、宮下町一・二丁目、志多町、喜多町、元町一・二丁目 二月二十六日 大手町、幸町、仲町、松江町二丁目、末広町一・二丁目、月吉町 三月五日 連雀町、松江町一丁目、新富町一・二丁目、通町 三月十七日 三光町、田保町、西小仙波町一・二丁目、小仙波町一・五丁目 三月十九日 臨川町、南通町、菅原町、富士見町、仙波町一・四丁目 三月二十六日 宮元町、神明町、石原町一・二丁目、上野田町、野田町一・二丁目、東田町、臨川町、広栄町 祝日にはゴミの収集作業は行なっておりません。収集日が祝日となった場合は次の収集日に出してください。

# 人口15万突破



〔活気のある商店街〕



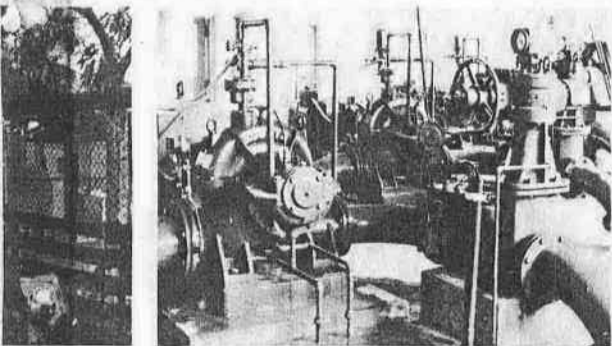
〔建設が進む仙波小分校〕

人口は、都市の規模を現わす一つの尺度ともなりま  
す。躍動を続けるわたくしたちの町、川越の人口も15  
万人を突破し、ますます発展を続けています。市街地  
には高層ビルや大型店舗の進出、郊外では住宅化が進  
み、その変ぼうはここ数年著しいものがあります。

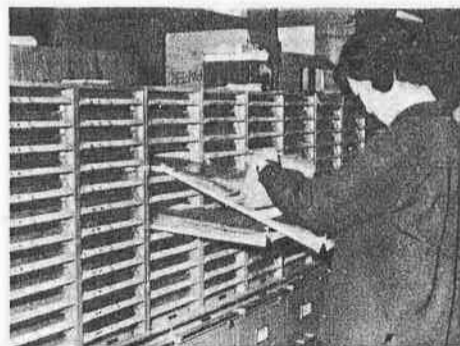
市では、いま、このような都市発展と人口増に対処  
するためにあらゆる諸施策を、市民生活の安定を基盤  
とし、幅広く着実に計画し、20万、30万都市への足固  
めを築いています。すなわち、商業、工業、農業など  
諸産業の振興をはじめ総合的な土地の高度利用による  
都市づくりの促進、教育、交通、上下水道等の拡充整  
備など、市民生活に直結するあらゆる面に施されてい  
ます。これらの施策は、今日ではもとよりあすの川越市  
発展の原動力ともなることでしょう。



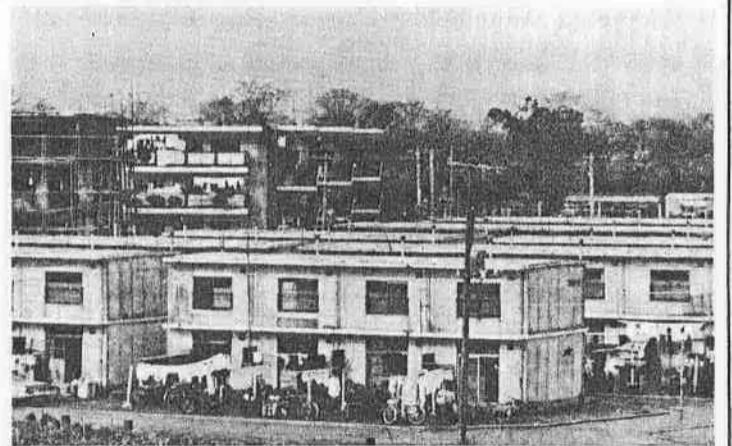
〔立ち並ぶ民間住宅団地〕



〔良質な水を家庭に、伊佐沼浄水場ポンプ〕



〔市民サービスの向上に活躍する市民課のビジュアルレコーダ〕



〔住宅難を緩和する市営の月吉団地〕

## 十五万人へのあゆみ

昭和四十四年の新春一月六日、四千余人となりました。その後  
をもつて、川越市の人口も待望も本市の人口は年々増加し、昭  
和十五年十月に十万人を突破しました。昭和十五年十月に十万人  
大正十一年十二月一日仙波村、二十三人、四十年十月に十二万  
を合併、県下最初の市制を施行、七千五百五十五人、四十二年十月  
以来として四十七年十月には十四万八千九百三十三人を数え  
迎えました。市制施行当時の人、四十四年の新春とともに待望の  
口は二万六千四百五十八人で、人口十五万人を突破しました。

### 人口の推移

年月日	人		総数
	男	女	
大正11.12.1	13,030	13,665	26,695
昭和14.12.1	19,023	19,745	38,768
" 20.10.1	21,513	25,370	46,883
" 30.4.1	51,402	53,437	104,839
" 35.10.1	52,965	54,558	107,523
" 40.10.1	63,574	63,581	127,155
" 41.10.1	67,377	66,875	134,252
" 42.10.1	70,815	69,451	140,266
" 43.10.1	74,933	73,160	148,093

## 多くなつた社会増

昭和三十年から三十五年にか  
けての人口の伸びは、年間千人  
程度でそのほとんどは自然増に  
よるものでしたが昭和三十六年  
頃から首都圏整備、経済の高度  
成長等によって、大都市や大  
市を中心とする経済圏の衛星都  
市に、著しい人口増の傾向が現  
われはじめ、本市の人口も急激  
に増加しはじめました。

特に、昭和三十八年頃からは  
国、県、市の住宅施策、民間住  
宅団地の進出がめだち近代的な  
高層住宅や大規模な住宅団地が  
次々に建設され、人口の増加に  
一層拍車がかげられました。  
昭和三十八年から四十三年ま  
での過去六年間の人口増は三万  
七千九百一人で年間平均六千人  
を越える人が川越市へ入ってき  
ました。また、この人口増加の形  
みまず従来は自然増が多かった  
という特徴が見受けられます。

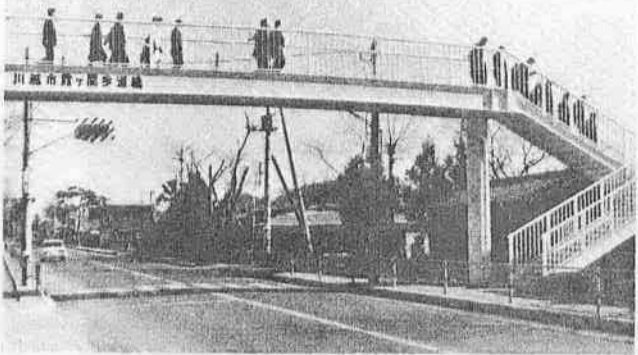
## 人口が急増した 高階・霞ヶ関地区

昭和十七年末日と昭和四十  
三年末日現在の人口を、地区別  
市のみで、また人口の増加が比



霞ヶ関歩道橋

霞ヶ関小学校前に歩道橋が完成し、1月16日同校校庭で落成式が挙...



川越市献血会 六軒町連合支部発足

1月26日六軒町公民館で川越市献血会六軒町連合支部の発会式が行なわれました。



川越市献血会六軒町連合支部発会式

【祝辞をのべる川越市献血会長の関根義長】

この時期にふえるのが火災です。川越市の火災発生件数をみてみると、昭和四十一年が七十...

市消防吏員募集

- 募集人員...8名
1. 応募資格...満18歳以上20歳未満の高校卒業以上の者...

防ごう電線事故

みなさんのご家庭へ電気をくばる電線は、強い風に吹かれたり降雪などによって断線する...

「みんなをそろって明るいお正月を」のスローガンで、昨年一月一日から十二月二十日まで行なった、歳末たすけあい運動には、市民のみならずは...

- 社会福祉協議会では、さつそく配分委員会を開き、次のとおり配分した。
▽生活保護施設入所者(二八名)
▽生活保護施設入所者(五名)

善意の267万円

歳末たすけあいに感謝

- かたに配分しました。みなさんの善意に深く感謝いたします。
▽老人ホーム入所者(五一名)
▽身障者低所得世帯(三七世帯)
▽児童施設入所者(七〇名)

妊産婦の相談相手

母子保健推進員誕生

- 二月から新しく、市に母子保健推進員制度が誕生しました。
▽神明町、宮元町、志多町、喜多町、宮下町、下目、城下町

火災の原因

多い子供の火遊び 九割以上が不注意

この時期にふえるのが火災です。川越市の火災発生件数をみてみると、昭和四十一年が七十...

巡行行政相談

△日時 二月十八日(火)午後一時から四時まで
△場所 霞ヶ関第二出張所
△相談担当者 行政相談委員 関口道之助

交通止めのお知らせ

一月二十二日から三月三十一日までの期間、川越上尾線の入間大橋が改修工事のため交通止めになります。

「家庭の日」の写真募集

「家庭の日」の写真を集めています。しろうとの方のものを歓迎しますので、ふらふらと応募ください。

戦前・戦後の写真

お持ちの方は市史編さん室へ
市史編さん室では、市史の編さんにご利用させていただいたために次のような写真をさがしています。

野犬 薬殺実施のお知らせ

川越保健所では、一月二十日から一月二十八日までの九日間午前九時より午後五時までの地域(霞ヶ関地区)老人ホーム周辺、角栄、東急団地とその周辺一帯を対象に野犬の薬殺を行ないます。